

平成30年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間:平成30年4月1日～平成31年3月31日

施設名	大和市西鶴間児童館
指定管理者	大和市コミュニティセンター西鶴間会館管理運営委員会 会長 芝原 重喜
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

- ・児童館施設の承認に関する業務

児童館名	幼児	小学生	中学生	その他 (高校生付 添父母等)	合計	1日平均 (人)	開館日数
西鶴間	232	4,954	447	333	5,966	33	181

(空調工事により平成30年9月～平成31年1月は休館)

- ・児童館の事業および管理運営に関する業務

火曜日～金曜日と日曜日正午～午後5時30分まで、土曜日は午前10時～午後5時30分まで(月曜日と12月29日～1月3日の休館日を除く)職員1名以上の常時配置、児童館としての自主事業の実施および児童の遊びや生活の指導、施設内巡回、消防訓練の実施、施設内の安全確保について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

- ・自主事業の計画及び実施(主な事業)

事業名	開催期間	参加者数
一年生歓迎会	4/14	60人
子どもの日工作(手形でこいのぼり)	5/1～5	45人
母の日工作(ハートのポップ)	5/11～13	23人
父の日工作(ミニ黒板作り)	6/16, 17	20人
七夕工作(笹飾りを作ろう)	7/1, 3～6	44人
七夕のつどい(寸劇「七夕ものがたり」)	7/7	121人
夏休みミニ工作(ミサンガ・びっくり箱など)	夏休み中随時	100人
安全安心こども映画会	7/24	83人
子ども川柳	7/28～8/2	11人
夏休み工作①(いやしのふうせん)	8/4, 5, 7, 8	32人
夏休み工作②(とばしてあそぼう)	8/21	7人
ひなまつり工作(むすびびな)	2/26, 27	16人
ひなまつり会(映画「魔女の宅急便」を鑑賞)	3/2	33人
卓球大会	3/28	22人

【事業実施状況に関する補足説明】

特になし

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	2,640,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	1,771,416
休館中の精算分 (空調工事期間)	△628,323	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	141,318
収入計 (①)	2,011,677	支出計 (②)	1,912,734

収支決算	98,943
------	--------

※収支差額 98,943 円は、令和元年度特別会計に繰り入れます。

【収支決算に関する補足説明】

空調工事により平成 30 年 9 月～平成 31 年 1 月の間休館した為、指定管理料から 628,323 円を市に返還。

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成 31 年 3 月に利用者アンケートを実施し、平成 30 年度事業について利用者より意見聴取を行いました。

<p>評価の視点 1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の利用事務については、条例等に則り適切に行なわれています。 日頃の事業については、年 6～7 回「児童館だより」の発行や児童館のホームページを定期的に更新する等、幅広く事業を周知させ、サービス向上に取り組んでいる点を評価します。 利用者アンケートの配布数が昨年度より増え、回収率も前年度同様 100.0%を維持している点を高く評価します。(H29 年度 50 枚、H30 年度 60 枚) 「スタッフの対応」については、利用者アンケート回答者の 100.0%が「よい」～「ふつう」と回答しており、継続して高い水準を維持している点を評価します。 児童館利用者数が前年度比 69.6%と減少していますが、空調工事に伴う閉館期間が 5 か月間あったことを考慮すると平年並みの利用者数と思われます。今後も利用者の意見を精査し、更なるサービスの向上が図られることを期待します。
<p>評価の視点 2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な自主事業を実施し、地域での青少年健全育成に努めています。 季節に合わせた行事や昔からの伝承行事等、日本の風土や歴史について学ぶ機会を提供し、利用者が継続的に参加できる工夫がされている点は高く評価します。 自主事業運営にあたり、イベント後に利用者に意見を聴く場を設け、来年度に向けて検討を行うとともに、指導員全員で報告・連絡・相談をしながら活動している点を評価します。 他の児童館の人気イベントの事例を参考にしながら、児童が主体的に運営、企画、準備などに係ることのできる場の創出についても検討する等、児童に様々な体験の機会を与えられるような、企画の広がりを期待します。
<p>評価の視点 3：施設の適切な維持及び管理が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常の清掃が適切に行なわれる等、施設を維持するための取り組みが見られます。 空調工事を 9 月～1 月の 5 ヶ月間行い、施設の適切な維持・管理に努めています。
<p>評価の視点 4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況と判断します。 指定管理会計の収支決算は適切に処理されています。

